

令和7年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

令和7年8月29日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 認定特定非営利活動法人ヒカリカナタ基金

氏名 理事長 竹内 昌彦

令和7年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

募集テーマ：「子どもと一緒に未来を描けるまちづくり」

取組の名称	岡山発！子どもたちが広げる点字ブロックからの優しい未来
取組の概要 インターネット投票を行うサイトにそのまま掲載します。 今年のテーマとの関連がわかるよう、目的及び取組概要、アピールポイントを300字（句読点含む）以内で記載してください。	「点字ブロックの上に物を置かれる、壊れていても気づかれない現状を変えたい」 そんな思いから、私たちのこの活動は始まりました！ ○「点字ブロック発祥の地」の記念碑がある地元の中学校と協働 ○「点字ブロックの日」関連行事として、視覚障がい者のエスコートを中学生が体験 ○この体験の中で見つけた壊れた点字ブロックの場所を中学生がまとめ、道路管理者である市に届け、市が修繕 ○市は、修繕の状況を中学生にフィードバック この活動は新聞やテレビでも報道していただき、広く知っていただくことができました。 こうした、岡山で発祥した点字ブロックへの関心を高める活動を通じて、未来の岡山市の優しいまちづくりに繋がりたいです。
成果・効果 取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などを書いてください。	本取組の成果・効果は次のとおりです。 ○視覚障がい者のエスコート体験を通じ、参加者は点字ブロックの重要性を実感しました。 ○エスコートウォークは、「点字ブロックの日」に近い日程や発祥の地からのスタート等の工夫が報道を呼び、多くの市民に点字ブロックの存在意義を再認識していただきました。 ○点字ブロックの壊れた場所をまとめ、市が修繕するという具体的な成果に繋がったことで、参加者の社会貢献意識を高めました。 ○壊れていた点字ブロックが実際に修繕されたことで、視覚障がい者が安全に道路を歩けるようになりました。 ○子どもたちの活動は大人世代への意識啓発にも繋がり、点字ブロックを大切にする優しい文化の醸成に貢献できました。

● 次の書類等を添付してください。

①〔様式1〕協働による社会課題解決の取組の内容

②〔様式2〕取組実施団体概要書

③写真等取組イメージ画像の電子データ（1枚）

インターネット投票を行う際のエントリー一覧に使用します。エントリー一覧は、応募順（事務局受付順）に掲載します。

④取組内容や成果、協働の役割などをわかりやすくまとめたシート（デジタルデータ）1枚

シートをもとに、事務局でポスターを作成し、展示等を行います（シートの作成が技術的に困難な場合は早めにご相談ください。シートづくりをお手伝いします。）

⑤その他取組の説明資料：A4で2ページ以内の資料を添付できます。

※提出していただいた書類等はすべて審査の対象となり、〔様式2〕以外は原則、ホームページ等で公開します。

〔様式1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	岡山発！子どもたちと描く点字ブロックの未来図
テーマとの関連	<p>◎取組とテーマが合致している点を書いてください。</p> <p>○参加者が点字ブロックの壊れた場所をまとめ、市が修繕するという具体的な成果に繋がったことで、参加者の社会貢献意識を高めました。</p> <p>○子どもたちの活動は大人世代への意識啓発にも繋がり、点字ブロックを大切にする文化の醸成に貢献できました。</p>
取組の目的・目標	<p>◎取組の目的・目標を社会課題の具体的な状況をふまえて書いてください。</p> <p>○点字ブロックは、視覚障がい者が道路を安全に歩くために敷設されていますが、まだまだ、点字ブロックの上に物を置かれる、壊れていても気づかれず放置されているなどの状況があります。</p> <p>○この状況は、悪意でそうになっているわけではなく、点字ブロックの存在に気づいていないから起こっています。</p> <p>○多くの市民が、点字ブロックの大切さに気づくことで、このような状況が改善され、視覚障がい者は街を歩きやすくなります。そんな、優しいまちにしたいと考えています。</p>
取組の内容	<p>◎取組の内容について具体的に書いてください。</p> <p>1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数など</p> <p>○エスコートウォークは、「点字ブロック発祥の地」の記念碑がある交差点から JR 岡山駅までの区間で実施</p> <p>○スタート地点となる「点字ブロック発祥の地」がある地元の中学生を中心に参加者募集</p> <p>○参加者、運営スタッフを含め、約 150 人で活動</p> <p>2 活動内容、実施方法など</p> <p>○企画に際しては、警察や市からと協議を行い、参加者の安全に配慮した計画を立案。</p> <p>○実施にあたって、警察、市、JR 岡山駅に必要な許可を取得</p> <p>○地元の中学校に打診し、参加者を募集</p> <p>○一般の参加者を主催者の会員から募集</p> <p>○1 つの班を、視覚障がい者 1 人、エスコート者 4～5 人、安全配慮スタッフ 2 人程度で編成。</p> <p>○エスコート者を 15 分程度ごとに入れ替えながら、スタート地点からゴール地点までの約 4 km を歩く</p> <p>○エスコートをしていない者は、点字ブロックの状況を確認し、破損している点字ブロックがあればチェック</p> <p>○破損か所については、エスコートウォークイベント終了後、後日再調査し、中学校でとりまとめ作業を実施</p> <p>○とりまとめた破損か所の報告書とともに、修繕の要望書を中学生が市に提出</p> <p>○市は、破損か所を確認し、必要に応じて修繕を実施</p> <p>○要望書への対応や、修繕した箇所について、市が中学生に対して報告</p> <p>3 工夫した点や取組の特徴</p> <p>○「点字ブロック発祥の地」の記念碑は岡山市にしかなく、エスコートウォークのスタート地点を記念碑近くの交差点としているのは、岡山市で実施している取り組みならではのの特徴です。</p> <p>○「点字ブロックの日」に近い日程で実施することで、ニュース性を高める工夫をしています。</p> <p>○単なる啓発活動ではなく、実際に壊れた点字ブロックの修繕に繋げており、視覚障がい者の安全な通行環境を向上させることができました。</p> <p>○中学生が市に要望した内容を、市が中学生にフィードバックしており、中学生にも社会に貢献できたことを伝えています。</p> <p>◎取組をWEB等で告知している場合はそのURLを書いてください。</p> <p>【エスコートウォーク実施】</p> <p>https://www.facebook.com/hikarikanatakikin/posts/pfbid0gEDiEgrvuAqfLA43q34K99pA1CWwo6MVPRHZm2SNpDWGxxRo3nfDPeYMHrpDDkscl</p> <p>【破損箇所調査】</p> <p>https://www.facebook.com/hikarikanatakikin/posts/pfbid022MErKdbhJBeuuet9nr4Adb2K21GfJiTk9gyppkKJ2rR837rA2EmkdjSR5ESDjYX3l</p> <p>【要望書提出】</p> <p>https://www.facebook.com/hikarikanatakikin/posts/pfbid06fmWWYDkZy7AFupsJYvWE82M5riqy4</p>

	MTpeEG3qDYfx6buy2gDamqXy7WgqmzaCVol 【メディア掲載等】 https://newsdig.tbs.co.jp/artides/rsk/1058546?display=1 https://www.sanyonews.jp/article/1528197 https://www.ohk.co.jp/data/32156/pages/#google_vignette https://www.city.okayama.jp/shisei/cmsfiles/contents/0000068/68856/20250217_tenjiblock.pdf https://www.ohk.co.jp/data/26-20250227-00000010/pages/ https://www.sanyonews.jp/article/1693312	
取組の実施期間	初期： 2021年 3月～	<input checked="" type="checkbox"/> 継続予定 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 終了 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃終了予定 該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> し必要事項を記入してください。
今後の活動展開など	◎今後の成果の普及や活動展開などについて書いてください。 今後も、エスコートウォークは毎年3月18日の点字ブロックの日近くの日に、関連行事として実施し、点字ブロックの認知を高める活動として継続していきます。	

協働による効果	◎協働したことにより達成できたことや得られた効果を書いてください。 ○エスコートウォークに視覚障がい者の方にご協力いただき、参加者いろいろな話をしていただいたことで、視覚障がいに対する理解が進み、点字ブロックの重要性についても、強く印象に残ったのではないかと思います。 ○破損か所の要望書を中学生が市に提出し、この要望書に対して市から報告があったというのは、将来を担う中学生たちにとって、貴重な体験になったと思います。	
協働団体とその役割 ※協働団体が他分野にわたっていることや、各団体の関わり深さも評価の対象となります。 ※足りない場合は欄を追加してください。	団体名	認定 NPO 法人ヒカリカナタ基金
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	活動の企画、実施、安全管理、広報
	団体名	社会福祉法人岡山県視覚障害者協会
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	活動への参加 (被エスコート者)
	団体名	岡山市立操山中学校
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	活動参加者募集、活動への参加、点字ブロックの破損か所まとめ、道路管理者への報告
	団体名	岡山市 (道路港湾管理課、各区地域整備課)
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	活動場所の提供 (JR 岡山駅東口広場)、破損していた点字ブロックの修繕、参加した中学生への修繕結果の報告
	団体名	JR 西日本 岡山支社 (JR 岡山駅)
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
役割	活動場所の提供 (JR 岡山駅構内)、イベント時のあいさつ	
団体名	岡山中央警察署	
団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()	
役割	イベント時のあいさつ	